

タイピング練習ソフト“タイプクイック”



TYPEQUICK®

TypeQuick for Schools

20220524

クラウド版

ユーザーズマニュアル

開発元／著作権保有者 Typequick Pty.Ltd.
日本語版発売元 日本データパシフィック株式会社

All Rights Reserved. (c)Copyright 1982-2022 Typequick Pty.Ltd. Sydney Australia

- TypeQuick はオーストラリア Typequick Pty.Ltd.の登録商標です。
- その他掲載の商標名は、一般に各社の商標及び登録商標です。

はじめに.....	1
TypeQuick の概要.....	1
コースの説明.....	2
基本操作.....	3
ログイン.....	3
練習画面.....	4
メインメニュー.....	5
続きから始める.....	5
レッスン番号の選択.....	5
練習コースの選択.....	5
キーグラフ.....	5
レッスン成績.....	5
設定.....	5
ログアウト.....	5

はじめに

TypeQuick の概要

タイプクイックは 1982 年にオーストラリアの Typequick 社によって開発されました。その後 1985 年には日本語版も発売され、現在までに世界 11 カ国、100 万人以上の方にご利用いただいているタイピング練習ソフトのベストセラーです。

タイプクイックは練習者のキー入力のスピード、正確率、練習時間など、全ての練習データを記録しています。タイプクイックは練習者一人一人の練習状況を細かく分析し、不得意なキーや単語を練習テキストに自動的に組み込んで自然な形で出題します。それぞれの練習者に最適な練習テキストが自動編集されますので、苦手意識を持つことなく、効率的にタッチタイピングをマスターすることができます。

TypeQuick for Schools は、大きく分けて、(1)タッチタイピングを基礎から身に付けるための英字／ローマ字入力によるキーボード練習のコース、(2)既にタッチタイピングが身に付いている方を対象としたスキルアップのためのトレーニングコースからなります。

はじめてタッチタイピングを学習する方は、「ローマ字コース キーボード練習」または「英字コース キーボード練習」から始めることをおすすめします。これらのコースは、キーをグループ毎に覚えていくレッスン 1～8、正確率レッスンとスピードレッスンを交互に行って総合力を高めるためのレッスン 9～10 からなり、タッチタイピングの基礎を身に付けることができます。

各レッスンは、2～3 のパートに分かれています。各レッスン、パートの終わりには練習結果とコメントが表示されます。

レッスンはいつでも復習したり、スキップしたりすることができます。タイプクイックはさまざまな練習方法を自動的に組み合わせて、あなただけのコースを作成しますので、退屈と感ずることはありません。キー入力に自信がついたら、さらなるスキルアップのためのトレーニングコース(ロイヤルチャレンジ、タイピングテスト、変換練習、テンキー入力練習など)に進んでください。

コースの説明

TypeQuick for Schools には初心者の方から経験者の方までお使いいただけるさまざまなコースが用意されています。初めてタッチタイピングを学習される方は、タッチタイピングを基礎から身に付けるための、「ローマ字コース キーボード練習」、または「英字コース キーボード練習」から始めることをおすすめします。

ローマ字コース (例) honjituha seiten nari	キーボード練習	文字キーと数字キーの位置と正しい指使いを、10 のレッスンに分けて順番に学習していきます。一定のレッスンを終えた後には、追加の練習ができる「強化レッスン」というオプションがあります。練習テキストはローマ字です。
	ロイヤルチャレンジ	スピード練習と正確さの練習を交互に行い、総合力を高めます。練習テキストはローマ字です。
	タイピングテスト	各レッスンが 1 分間または 3 分間の時間制限があるコースです。
	変換練習	日本語の文章作成には欠かせないローマ字入力の練習、かな漢字変換に慣れる練習をします。
英字コース (例) TypeQuick is best.	キーボード練習	文字キーと数字キーの位置と正しい指使いを、10 のレッスンに分けて順番に学習していきます。一定のレッスンを終えた後には、追加の練習ができる「強化レッスン」というオプションがあります。練習テキストは英文です。
	ロイヤルチャレンジ	スピード練習と正確さの練習を交互に行い、総合力を高めます。練習テキストは英文です。
	タイピングテスト	各レッスンが 1 分間または 3 分間の時間制限があるコースです。
テンキーと 記号の練習	テンキー入力練習	データ入力に役立つテンキーを使った数字入力の練習をします。
	記号入力練習	記号キーの練習コースです。

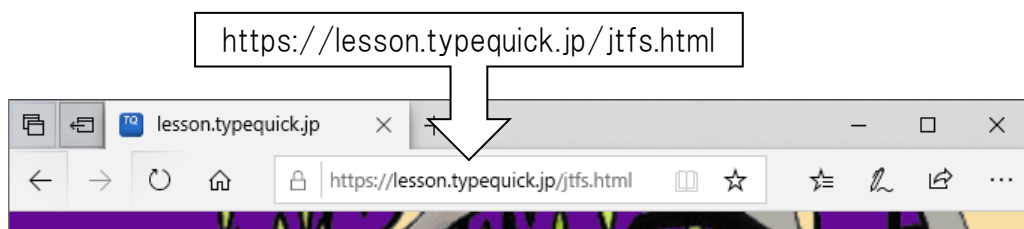
基本操作

ログイン

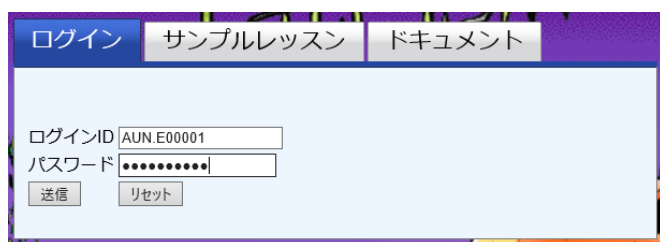
※ ログインID、パスワードは管理者から提供されたパスワードシートまたはユーザ登録完了時に受信したメールをご参照ください。

※ ご利用期限を過ぎるとログインできません。

1. ブラウザーを起動し、TypeQuick の URL をアドレスバーに入力し、Enter キーを押します。



2. ログイン画面が表示されます。ログイン ID とパスワードを入力し[送信]をクリックします。



3. ログインするとメインメニューが表示されます。



4. [レッスンを始める](初回のみ)または[続きから始める]をクリックするとローマ字コースキーボード練習が始まります。画面の指示にしたがってタイピングの練習を進めてください。コースを変更する場合は[練習コースの選択]からコースを選択してください。

練習画面

TypeQuick for Schools の標準的な練習画面です。

① taipukuikkuha anatatono deaiwo yorokonde imasu.

② taipukuikkuha anatatono |

③

④ 間違いです! 'd' キーを押してください。入力されたキーは 'i' です。

⑤ ヘルプ

⑥ メインメニュー

⑦ 強化レッスン

⑧ 次のレッスン

- ① 上段の練習テキストに従って、赤いマーカーが示す文字をタイピングしていきます。
- ② 自分がタイピングした文字は下段に表示されます。(スピード練習の場合は、間違ってタイピングした文字だけが赤字で表示されます。)
- ③ 現在行っているレッスン番号と進度が地図で表示されます。
- ④ 入力したキーの正誤や、時間切れのメッセージ、学習者へのアドバイスなどが表示されます。
- ⑤ [メインメニュー]をクリックすると練習の途中でもメインメニューに戻ります。
- ⑥ [強化レッスン]をクリックすると練習の途中でも強化レッスンへ進みます。
- ⑦ [次のレッスン]をクリックすると練習の途中でも次のレッスンへ進みます。

※練習の途中で誤ってIME が起動してしまった場合はキーボード左上の「漢字」または「半角/全角」キーを押して、直接入力(半角英数)にしてください。

※他のウィンドウから練習に戻る場合は、②の入力フィールドをクリックしてください。

メインメニュー

続きから始める

[続きから始める]をクリックすると、前回終了したレッスンの続きから練習を始めることができます。
初めてログインしたときは[レッスンを始める]ボタンになります。

レッスン番号の選択

各練習コースは複数のレッスンからなります。各レッスンはさらに複数のパートに分かれています。レッスン番号を選択し、苦手なキーのレッスンを復習することができます。



練習コースの選択

TypeQuick for Schools には、複数の練習コースが用意されています。練習するコース名をクリックするとレッスン番号の選択画面に移ります。練習するレッスン番号をクリックして練習を始めます。

キーグラフ

過去 10 レッソンのキーごとのスピード、エラー率をグラフで表示します。

レッスン成績

成績一覧を表示します。少なくとも 1 パートを終了しないと成績は表示されません。成績は 1 レッスンまたは 1 パートごとに直近の 5 回分が表示されます。

設定

[設定]では[全般][レッスン][デザイン][キーボード][テンキー][パスワード][登録情報]の 7 つのタブを使って各項目を設定します。

エラートーンの有無、ローマ字入力のカスタマイズ、テキストのフォントなどを設定できます。

ログアウト

TypeQuick を終了します。